

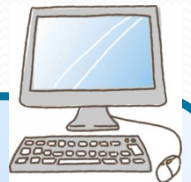
いつも、インシデント報告ありがとうございます

2017.05.02

# 京大病院医療安全情報89

## 【電子カルテのペーストミス】

電子カルテのコピー&ペーストは便利な機能ですが、意図せずに、前に作業していた患者の情報がペーストされてしまう事例が発生しています。



### 事例①

患者AのカルテのS情報に記載された内容が、患者Bのものと酷似していることに気づいた。患者Bのカルテを確認すると内容が一致していた。患者Bのカルテ情報が意図せずペーストされ、そのまま診療を行っていた。

### 事例②

カルテに記載してある既往歴・家族歴が本人の情報と一致しなかった。初診時におけるFile Makerからのペーストミスと考えられた。

### 事例③

診療情報提供書を作成する際、病理結果をウェブ表示してコピーペーストした。印刷して内容を確認したところ、前患者の情報がペーストされていることに気づいた。

ペーストした後は、  
正しい情報が貼り付いているか  
必ず確認しましょう。

コピーしたつもりができておらず、  
前の情報をペーストしてしまうことがあります。

カルテを終了する際には、  
もう一度内容を見直してください。

